



国民春闘共闘

2024年度 第23号
2024年6月6日

国民春闘共闘委員会
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

24年・第1回夏季一時金集計

単純平均 2.00 ヲ月 682,439 円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は5月30日、2024年第1回目の夏季一時金集計を行いました。

<回答状況>

	2024年	2023年同期
回答引き出し組合	434	516
うち 妥結組合	181(41.7%)	207(40.1%)

<要求と回答内容>

集計方法&対象		2024年回答	2023年同期	同期比
単純平均	月数	2.00	2.01	-0.01
	額(円)	682,439	677,348	5,091
加重平均	額(円)	661,230	663,970	-2,740
	組合員数	84,468	86,791	

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	前年実績以上	前年実績超	24年回答	23年実績	実績比
単純平均	月数	354	286(80.8%)	112(31.6%)	2.01	1.99	0.02
	金額	189	128(67.7%)	119(63.0%)	703,041	687,072	15,969

<非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	月数	0.643	1.369	0.504	1.180
	前年同期	0.824	1.342	0.561	1.248
	前年実績	0.738	1.287	0.472	1.076
	額(円)	53,703	277,718	116,051	120,788
	前年同期	45,703	226,945	68,292	141,821
	前年実績	39,632	188,978	62,927	116,458

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

<集計結果の概要>

回答引き出し・妥結状況

5月30日に実施した2024年夏季一時金第1回集計には、別表の21単産・部会から回答報告が寄せられました。回答引き出し組合は1871組合のうち434組合(23.2%)で、前年同期(2023年6月1日時点)の516組合(26.5%)を82組合・3.3割下回っています。JMITUでは、6月5日を夏季一時金回答指定日に設定しており、5月30日の段階では前年同期比48組合減となっています。

回答引き出し組合の41.7%となる181組合が妥結・収拾方向となっています。前年同期の207組合(40.1%)とほぼ同水準となっています。

回答内容

回答月数が判明している378組合での単純平均(一組合あたりの平均)は2.00ヵ月で、前年同期の2.01ヵ月とほぼ同水準です。

金額回答のあった210組合での単純平均額は682,439円で、前年同期677,348円を5,091円上回りましたが、加重平均額(組合員一人あたりの平均)では661,230円で前年同期663,970円と比べ2,740円減となっています。

前年実績比較可能な組合を見ると、月数では354組合の単純平均で今期は2.01ヵ月と前年実績1.99ヵ月を0.02ヵ月上回りました。このうち112組合・31.6%が前年実績を上回り、174組合・49.2%が前年同月数を確保しています。金額では189組合の単純平均で703,041円と前年実績687,072円を15,969円上回り、引き上げ率は2.32%となっています。

回答月数の単純平均を産業別に見ると、農林水産、鉱業・建設、製造、運輸・通信、マスコミ関係が2ヵ月以上となっています。一方で、社会福祉・介護で1.38ヵ月など、卸売・小売、医療などでは厳しい回答状況となっています。また、運輸・通信では建交労・運輸、生協労連・運輸、マスコミ関係では全印総連が単純平均2ヵ月を下回っています。

全体として24春闘で3%を超える賃上げとなっていることを考慮すると、前年水準にとどまる厳しい回答状況と言えます。

パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の一時金

非正規雇用で働く仲間の一時金は、別表の9単産116組合から242件の獲得報告が寄せられています(前年同期:8単産120組合218件)。

このうち、時給制労働者の一時金獲得は、生協労連63件、日本医労連42件など120件となっています。月数報告のあった82件での単純平均は0.643ヵ月で、前年同期0.824ヵ月(86件)、前年実績0.738ヵ月(134件)を下回っていますが、前年実績比較可能な71組合の状況を見ると、前年実績と同水準となっています。金額報告のあった33件の単純平均は53,703円で、前年同期45,703円(54件)、前年実績39,632円(88件)を上回る状況となっています。

月給制労働者では73件の獲得報告が寄せられ、単純平均1.369ヵ月(60件)、277,718円で、額・率ともに前年同期、前年実績を上回っています。

継続雇用者では、時給制労働者は16件の獲得で、単純平均0.504ヵ月(11件)、116,051円(2件)です。月給制の継続雇用者は31件の回答を引き出し、単純平均1.18ヵ月(16件)、120,788円(13件)となっています。

前年実績比較可能な組合を見ると、いずれも前年実績を超える状況となっていますが、正規雇用労働者の水準には及ばない回答状況となっています。